

29年度末現在 地方債の状況

区 分	未償還元金
一 般 会 計	105億2,838万円
特 別 会 計	37億8,710万円
企 業 会 計	51億2,559万円
合 計	194億4,107万円

基金の状況

	29 年度末現在高
財 政 調 整 基 金	17億8,992万円
減 債 基 金	1億3,500万円
そ の 他 特 定 目 的 基 金	10億1,070万円
合 計	29億3,562万円



◎ 国民健康保険特別会計 特別会計

歳 入	18億2,833万円
歳 出	17億7,646万円
差 引 残 額	5,187万円

◎ 後期高齢者医療特別会計

歳 入	2億3,336万円
歳 出	2億3,211万円
差 引 残 額	125万円

◎ 下水道事業特別会計

歳 入	5億6,347万円
歳 出	5億5,189万円
差 引 残 額	1,158万円

◎ 霊園特別会計

歳 入	472万円
歳 出	430万円
差 引 残 額	42万円

◎ 用地取得特別会計

歳 入	4,532万円
歳 出	4,532万円
差 引 残 額	0万円

◎ 介護サービス事業特別会計

歳 入	2,179万円
歳 出	1,894万円
差 引 残 額	285万円

◎ 介護保険特別会計

歳 入	15億2,318万円
歳 出	14億2,981万円
差 引 残 額	9,337万円

水道事業会計

主な建設改良事業

- 市街地配水管布設替工事
- 北文京町1丁目配水管布設替工事
- 日の出地区配水管布設替工事
- ろ過池制御弁取替工事
- 取水場排泥ポンプ設置工事
- 活性炭注入設備更新工事 など

営業収益(前年度比)

- 給水収益 598万円減

病院事業会計

病院事業会計では、平成29年3月に策定した「あかびら市立病院新改革プラン」の計画初年度となり、地域の基幹病院としての役割はもちろん、中空知圏域の回復期病床の不足解消に向け、病床機能の一部転換を実施するために検討・準備を行うなど、地域医療の充実に努めた年となりました。

医業収益(前年度比)

- 入院収益 227万円増
- 患者(一般病床) 326人増
- 外来収益 2,094万円減
- 患者 6,899人減

損益計算書 企業会計(病院事業会計)

	金 額		金 額
医 業 費 用	20億7,640万円	医 業 収 益	18億2,800万円
医業外費用	1億 344万円	医業外収益	4億1,141万円
特別損失	3,301万円	特別利益	67万円
計	22億1,285万円	計	22億4,008万円

貸借対照表 当年度純利益 2,723万円

	金 額		金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	56億 940万円	固定負債	50億1,429万円
流動資産	13億1,157万円	流動負債	5億9,947万円
		繰延収益	7億4,427万円
		(資本の部)	
		資本金	21億 170万円
		剰余金	▲15億3,876万円
計	69億2,097万円	計	69億2,097万円

患者数	外来 延べ 6万9,468人(1日平均286人)
	入院 延べ 4万 445人(1日平均111人)

損益計算書 企業会計(水道事業会計)

	金 額		金 額
営 業 費 用	2億9,209万円	営 業 収 益	2億6,517万円
営業外費用	2,389万円	営業外収益	6,584万円
特別損失	2万円		
計	3億1,600万円	計	3億3,101万円

貸借対照表 当年度純利益 1,501万円

	金 額		金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	23億4,657万円	固定負債	11億1,771万円
流動資産	5億6,586万円	流動負債	9,242万円
		繰延収益	4億5,677万円
		(資本の部)	
		資本金	3億2,876万円
		剰余金	9億1,677万円
計	29億1,243万円	計	29億1,243万円

平成29年度決算

平成29年度 決算に基づく 健全化の比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により、平成29年度決算に基づく健全化判断比率と資金不足比率を公表します。

平成29年度決算においても財政健全段階を維持しました。

健全化判断比率

①実質赤字比率

【一般会計などの赤字額÷標準財政規模】

一般会計など税金を主な収入源とする会計の収支を見るもので、赤字の場合にこの比率が発生します。平成29年度では一般会計などで黒字となったことから、この比率は発生しません。

実質赤字比率

平成28年度	—
平成29年度	—
早期健全化基準	15.0%
財政再生基準	20.0%

②連結実質赤字比率

【一般会計など・特別会計・公営企業会計による赤平市すべての会計の赤字額÷標準財政規模】

まちの全会計の収支（黒字・赤字）を足し合わせて、最終的に赤字か黒字かを見るものです。平成29年度では全ての会計で黒字となったことから、この比率は発生しません。

連結実質赤字比率

平成28年度	—
平成29年度	—
早期健全化基準	20.0%
財政再生基準	30.0%

③実質公債費比率

【公債費借金の返済にどのくらい支払っているか】

年の支出に占める借金返済額の割合です。この比率が高いとほかの行政サービスに支出した割合が小さいこととなります。

実質公債費比率

平成28年度	17.6%
平成29年度	16.1%
早期健全化基準	25.0%
財政再生基準	35.0%

④将来負担比率

【今後どのくらいの負担が見込まれるか（第3セクター含む）】

まちの借金の今後の返済見込額が、貯金や収入見込額に対してどのくらいの割合なのかを見るものです。

将来負担比率

平成28年度	116.2%
平成29年度	135.3%
早期健全化基準	350.0%
財政再生基準	なし

資金不足比率

【資金不足額÷営業収益】

平成29年度では左記会計のいずれも資金不足はないため、この比率は発生しません。

資金不足比率

	水道事業会計	病院事業会計
平成28年度	—	—
平成29年度	—	—
経営健全化基準	20.0%	20.0%

住民懇談会を開催します

懇談会では、平成31年度予算に向けての町内要望を伺い、市政全般に関する意見交換を行います。

◆地区別開催日程

日程	開始時刻	会場
10月9日(火)	18時30分	平岸コミセン
10月10日(水)	18時	東公民館
10月12日(金)	16時	寿の家住友老人クラブ
10月16日(火)	18時	文京生活館
10月22日(月)	18時	若木生活館
10月23日(火)	18時	豊里ふるさと会館
11月8日(木)	18時30分	交流センターみらい

菊島市長



多田教育長

伊藤副市長

※右記の日程において、どちらの会場に参加されても結構です。

問合せ 広報広聴係
☎32-1834